

従来の物とは異なる匠のワザを習得！！

Zoom セミナー !!	<h2 style="margin: 0;">トラブル潰しのための FMEAとデザインレビューの賢い使い方</h2> <p style="margin: 0;">～従来とは違うFMEA・FTA・DRなどの賢い使い方と対処法～</p>
LIVE配信のみ (録画配信無し)	

- ◆日時：2025年2月7日(金) 10:00～16:30
- ◆会場：WEB受講のみ (Zoomシステム)
※LIVE配信のみ (録画視聴ありません)
- ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
- ◆受講資料：製本テキスト(受講料に含)
※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円 (内税)

いつの間にか消え失せてしまったトラブル防止に関する「匠のワザ」を復活させ、
FMEAやDRなど、いずれも若き技術者に大きな負担を与え、
いつまでも「主役の座」を譲らない道具を避け、
「脇役」として使いこなす具体的方法を学べる特別セミナー !!

【講師の言葉】

社告・リコール、その他のトラブルが収束しません。原因は、以下の三つです。

- ① 技術者のモチベーション(やる気)の低下
- ② 日本の自動車企業が好む、重き手法(FMEA/DR)の選択と強制施行
- ③ 管理者の、管理者による、管理者のためのFMEA/DRに変貌

たとえば、2億円のスラディバリウスというヴァイオリン(道具)も技量(ワザ)がなければ雑音を奏(かな)でるだけです。FMEA/DRという技術者の道具も、ワザがなければ百害あって一利なし。また、ワザがなければ、粗悪な道具を選択してしまうでしょう。

一方、大工や料理人など一流の職人は、一流の「道具」を使いこなして初めて、その腕前を評価されるものです。

本セミナーでは、「設計トラブルを起こさない」という基本理念に立ち返り、形骸化された「無意味なFMEAとDR」を否定しつつ、グループ内の週報会レベルで実施できるシンプル FMEA (3D-FMEA)と DR(ミニ DR, MDR)を解説。

座学だけでなく、演習を通じて、設計トラブルの撲滅はもちろん、開発効率を向上する開発ツールとしても指導します。設計業務に役に立つ技術を身につけ、「設計トラブル」を撲滅できる設計者に導きます。

【受講形式】 WEB受講のみ

- *本セミナーはZoomシステムを利用したオンライン配信(録画視聴なし)となります。
- *セミナー内容を、確実に実践に活かしていただけるよう復習ツールを講師からご提供します。
- また、受講後も、講師への質問をお受け致します。

【受講対象】 ・企業の企画、開発、商品設計、生産設備設計、生産治具設計、品質管理、設計審査員

- ・海運、航空の管制塔関係者 ・若手技術者を一気にベテラン技術者へと指導する時間がない企業
- ・FMEA、デザインレビュー等を導入しているが、品質問題が発生していて、それぞれをどのように活用したら品質問題をなくせるか悩んでいる人 など

【予備知識】 特に必要ありません。

【習得知識】 1) 帳票の作成や管理を目的とした従来手法を排除し電卓感覚で取り組める手法

- 2) 過去・現在・未来の時間軸で議論するFMEA手法
- 3) こまめに実施できるDRのノウハウ
- 4) 設計トラブルの撲滅の方法
- 5) 開発効率化のポイント
- 6) 技術者のモチベーションを向上させる方法 など

【進呈】 進呈：『ついてきな設計トラブル潰しに「匠の道具」を使い!』を進呈します。本書はメインテキストとして使用します。



◆ プログラム ◆

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

【講師】 国井技術士設計事務所 所長 国井 良昌 先生

日立、及び、富士ゼロックスで設計業務に携わり、設計プロセス改革や設計審査長を経て現在に至る

1. 匠のワザ:匠の道具を使いこなすために

- 1-1. ワザがあれば、道具(FMEAとDR)が生きる
- 1-2. 匠のワザ(1):トラブルの98%が潜在するトラブル三兄弟
- 1-3. 匠のワザ(2):インタラクションギャップを見逃すな!
- 1-4. 匠のワザ(3):これで収束トラブル完全対策法
- 1-5. 匠のワザ(4):再発を認識したレベルダウン法
- 1-6. 匠のワザ(5):対策手段は現象ではなく原因に打て!
- 1-7. 匠のワザ(6):落とし処はどこ?と自問する
- 1-8. 変化点とはモード系(ファッション)の用語でありトラブル回避は不可能

2. 匠の道具(1):やるならこうやるFMEA

- 2-1. 設計者の、設計者による、設計者のためのFMEA
- 2-2. トラブル未然防止のFMEAとは

2-3. シンプルFMEAの作成手順

- 2-4. シンプルFMEAは食卓の醤油やソースのように開発の必需品となる

3. 匠の道具(2):やるならこうやるデザインレビュー

- 3-1. 設計者の、設計者による、設計者のためのデザインレビュー
- 3-2. 若手技術者を苦しめる大規模デザインレビュー
- 3-3. 身の丈デザインレビュー(MDR)で負担軽減
- 3-4. 5年の歳月をかけて完成!MDR用マニュアル

質疑・応答

- 【受講者の声】**
- ・耳の痛い話が多くありました。復習し、自社の設計に活かしていきたいと思います。
 - ・手順などは大変分かり易いと感じましたので、まずは自分の経験を踏まえて落とし込んでいこうと思います。本日はありがとうございました。
 - ・実践的で大変参考になる内容でした。取り組んでいきたいと思います。
 - ・自社に置き換えて考えることができました。自社の設計改革に役立てたいと思います。

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法

- 受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。
- 経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。
- 振り込み手数料は御社の御負担にてお願い致します。

●申込先 TH企画 セミナーセンター 株式会社 TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 11-5F
TEL:03-6435-1138
FAX:03-6435-3685
E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0207 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>

●申込書 ・2025年2月7日(金)「トラブル潰しのための FMEAとデザインレビューの賢い使い方」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄